



一遠藤れい子県議、年初めから支部とともに後援会員を訪問し対話一

# 「大雪、コロナで大変ですね。お困りごとはありませんか」

## 総選挙で共産党を躍進させて

### 命を守る政治に転換しましょう

遠藤れい子県議の活動がしんぶん赤旗1月10日号に掲載されました。紹介します（抜粋）

遠藤れい子県議は、元日から、他党の人もいます」と話から地域支部や竹島良子前県議とともに後援会員を訪問し、200人以上と対話しています。9日午前にも豪雪のなか、中之島支部とともに団地などを訪問し、あまりの豪雪で午後の行動は中止。

雪かきの人も多く、「大雪とコロナで大変ですね。お困りごとはありませんか」と話しかけると、「こんな時に足を運んでくれてありがとう」と歓迎されました。「原発再稼働への圧力が強まっています。共産党を伸ばすことが再稼働中止の大きな力になります。野党のまとめ役としての共産党の役割を評価す

る、菅政権の無為無策ぶりに、「菅さんはダメだね」最初は期待したけどがっかりと多くの人があきれた様子。初めて対話した30代の夫妻は「最近共産党は勢いがありますね。資料を読ませてもらいます」と語りました。

医療関係者の後援会員を訪ねると、「もっと早くCO-TOを止めるべきだった」「対応が遅い。感染拡大を国民のせいにして」「野党統一候補と共産党に伸

びてほしい」との声が次々に寄せられ、「赤旗」日曜版読者が増えました。

長岡赤十字病院元副院長であり、看護師として長く働いてきた遠藤県議は、「菅政権は医療現場の大変さがわかっていのかと怒りがわきます。高齢のコロナ患者は重症化するリスクが高く、介護の手も必要です。陰性になっても体力が元に戻らず、次の介護施設や自宅に帰るのもスムーズではありません。ベッドの数を増やせばいいという問題ではないのです」と語り



1.9 雪の中之島で

今年雪はたいへんな豪雪です。気象庁は、『除雪体制が間に合わない』と注意報を出しています。10日、県は6市に災害救助法を適用し、柏崎、高田、上越市に雪下ろし

## 4日長岡市賀詞交歓会、5日商工会議所新年会に出席 山古志の闘牛フェニックス号も登場

1月4日、アオーレ長岡で長岡市賀詞交歓会に出席。新型コロナウイルス感染症防止を徹底し、飲食なし、ソーシャルディスタンスをとっての開催です。丑年に、山古志の闘牛フェニックス号がアオーレ前に登場。触らせていただきました。暖かく優しい眼差しに、早く穏やかな時が戻って来て欲しい！



1.4 アオーレ前でフェニックス号と記念撮影

## 連日の大雪 柏崎市・上越市に自衛隊派遣要請

～県 長岡、柏崎、十日町、上越、糸魚川、妙高の6市に災害救助法適用～

今年雪はたいへんな豪雪です。気象庁は、『除雪体制が間に合わない』と注意報を出しています。10日、県は6市に災害救助法を適用し、柏崎、高田、上越市に雪下ろし

がでできない障害者施設等及び倒壊のおそれのある高齢者世帯の家屋等、速やかに雪下ろし及び除排雪作業を行うため、自衛隊に災害派遣を要請。陸上自衛隊高田駐屯地は上越市で高齢者施設などの除雪作業を行いました。災害救助法の適用で、要援護世帯・生活保護世帯の屋根の雪下ろし敷地内の除排雪にかかる費用は国と県が負担します。ご連絡ください

除雪作業時の事故に気を付けましょう！